

さくらんぼ

東根市立神町小学校だより

第1号

令和2年5月1日

TEL 47-0035

FAX 47-0275



未来を拓く子どもの育成をめざして 校長 吉見祐悦

4月1日に神町小学校の校長として着任しました。平成21年度と22年度の2年間、本校に勤務しており、当時は教務主任をさせていただいていました。22年度末には東日本大震災を経験し、わずか1週間後、困難な中、保護者や地域の皆様のご協力とご支援をいただき、何とか卒業式ができたことを思い出します。このたび、2度目の赴任にあたり、青山博文前校長先生の後を受け継ぎ、343名の児童と32名の教職員で、神町小の伝統である「開拓魂」「挑戦する心」を育む学校づくりを目指してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

2月末から新型コロナウイルス感染拡大防止のための度重なる対応をさせていただいております。4月7日には5・6年生、3・4年生、2年生に分かれて、新任式と始業式を3回に分けて行い、8日には、新入生とその保護者、教職員のみ参加による、規模を縮小した入学式を開かせていただきました。9日からすぐ臨時休業に入り、5月10日までの延長期間中ですが、分散登校日には、1年生もそれぞれ2日間無事に登校できました。学校に子どもがいない（登校できない）のは、「血液の通っていない人間の体」のようですが、そんな中、笑顔の子どもたちと会うことができ、教職員一同ほっとしたところです。学校再開の見通しはまだ見えませんが、子どもたちに学力をつけるために何ができるかを考え、今後も工夫してまいります。

さて、今年度の学校教育目標を「心豊かに 共に学び 未来を拓く子どもの育成」としました。理由は次の2点です。

1つ目はご承知の通り、今年12月には新校舎への移転があり、本校にとりまして新たな歴史を創る大事な一年です。単なる「引っ越し」ではなく、子どもたち一人ひとりにもそれを意識させ、児童会として気持ちを高め「お世話になった校舎へ感謝の気持ちを伝える」、そして「おらだの学校に、自分たちの手で引っ越し作業をする」「新しい学校の立ち上げをする、命を吹き込む」、この新しい歴史の1ページを自分たちで創る経験を意味あるものになりたい。そして、この子どもたちに、やがて神町地区の、東根市の、山形県の、日本の明るい未来を創る人間に育ってほしい、という願いを込めています。2つ目は、これからの世の中、良い意味でも悪い意味でも、予測していなかったことが起きる時代です。どんな状況にも対応し、乗り越えていく力を付けていくことが求められます。今回の新型コロナウイルス対応にも通じます。学校は子どもの学びを保障し、これから将来にわたり必要とされる学び方、考え方を身に付けさせるよう努力します。この子どもたちが、答えがわからないことに対しても、人と関わり合いながら主体的に、前向きに、柔軟に対応し、解決できる力を養っていきます。これからの人づくりを念頭に置いて学校経営にあたってまいります。

新型コロナ対応に関しては、政府の緊急事態宣言の延長の可能性も想定される状況ですが、子どもたちの健康を第一に、ひいては皆様の健康も大切に考えて対応してまいります。保護者・地域の皆様のご理解とご支援をよろしく願いいたします。



未来を拓く神小っ子の仲間入り

祝 神町小学校入学式

祝 神町小学校入学式



友だちをたくさんつくりたいな!

1年生の担任団です。
よろしくお願いします。

「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」「さようなら」「はい」の魔法のこぼで、ピカピカの1年生に!

ありがとうございました。



《転出・退職者》7名（本校在職年数）

校長	青山 博文 (2)	ご退職
教諭	遠藤 早百合 (6)	東根市立東根小学校へ
教諭	鈴木 忠志 (9)	東根市立東郷小学校へ
教諭	井上 崇 (7)	寒河江市立寒河江中部小学校へ
講師	阿部 由季 (1)	東根市立大森小学校へ(新規採用)
スクールサポーター	豊島 真由美 (3)	東根市立大森小学校へ(図書館業務)
事務補助	瀬野 明美 (4)	東根市立大富中学校へ

よろしくお願いします。

《転入者》9名

校長	吉見 祐悦	東根市教育委員会より(新規採用)
教諭	仙台 歩実	大石田町立大石田南小学校より
教諭	榎本 康宏	村山市立富並小学校より(新規採用)
教諭	加賀 竜也	新規採用
講師	武者 千春	東根市立大森小学校より
講師	柿崎 比呂	東根市立大森小学校より
初任研指導教諭	佐藤 憲史	尾花沢市立福原小学校より(再任用)
スクールサポーター	門脇 沙織	東根市立大森小学校より
事務補助	千原 利津子	東根市立大森小学校より

